

認知症の人に寄り添い ともに支え合うために

意思（思いや気持ち）を周りの人に上手く伝えることが難しいとき、その人の声に耳を傾け、寄り添い、時にそっと背中を押してくれる人の存在は、意思を決め、実現していく上で大切です。このチラシを活用して、認知症の人に「あなたの“意思（思いや気持ち）”は尊重されるべき大切なこと」であることをお伝えしましょう。

認知症の人の声を聴くときに心掛けたいこと



ここが基本!

お互いのことを知り、
ともに楽しく過ごす時間を
大切にしましょう



“してあげる”ではなく、
本人の意思を受け止め、
対等で安心できる
信頼関係を築きましょう



意思を伝えやすいよう、
なじみの場所や少人数など、
話しやすい環境に配慮し、
聴きましょう



言葉だけでなく、
表情や目線など言葉以外の
仕草からも意思を
くみ取れることもあります



認知症の症状などによって
何も言えない、
何もできないと
判断しないようにしましょう



意思を決めない自由もあるため、
強制的になったり、
急かすことがないように
しましょう

令和6年度に「認知症の人の日常生活・社会生活における意思決定支援ガイドライン」が改訂されました。本ガイドラインは日常生活や社会生活等において、認知症の人の意思が適切に反映されるよう、意思決定支援の標準的なプロセスや留意点を記載したものです。ぜひご利用ください。

